

各問題に対する解答はマークシートの解答欄にマークすること。例えば と表示のある問題に対して④と解答する場合は、マークシート の解答欄の④にマークすること。

1. 訪日外国人旅行に関する次の問いに対して答えなさい。

2020年の訪日外国人旅行者数は、新型コロナウイルスの影響で約411万6千人と、22年前の水準に戻ってしまった。2020年のこの数値は2019年と比較して何%減少したか、次の①～④から一つ選びなさい。(2点)

- ① 87.1% ② 97.1% ③ 12.9% ④ 2.9%

2. 日本の人口動態に関する説明として、正しいものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。(3点)

- ① 2019年の出生数は、20世紀以降で初めて90万人を下回り、死亡数から出生数を差し引いた人口の自然減も初めて50万人を超えるなど、少子化と人口減少が加速している。
 ② 日本の総人口は、2008年にピークの約1億2800万人に達し、これをターニングポイントとして減少局面に転じ、2008年以降はすべての都道府県で人口減少が確認されている。
 ③ 日本の総人口に占める生産年齢人口(15～64歳)の割合は、1990年代半ばには70%近くであったが、21世紀に入ると約60%にまで低下し、2019年現在ではすでに50%を下回っている。
 ④ 日本の総人口に占める高齢者人口(65歳以上)の割合は、1950年以降一貫して上昇が続き、2019年現在、高齢者人口(65歳以上)は約3600万人となり、総人口に占める割合は約40%を占めるに至っている。

3. ラグビーワールドカップ日本大会について、次の問いに答えなさい。

ラグビーのワールドカップは、4年に一度開催される世界三大スポーツイベントの一つであり、2019年9月から11月にかけての大会期間中、国内外から約170万人の観客を動員し、地方を訪れる観光客も増加した。令和2年版『観光白書』によると、観戦した訪日外国人旅行者の1人1回当たりの旅行支出は(ア)となり、観戦していない訪日外国人旅行者と比べて(イ)となった。

空欄(ア)と(イ)に当てはまる組み合わせのうち正しいものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。(2点)

- ① ア：158.5万円/人 イ：約10倍
 ② ア：72.5万円/人 イ：約4.5倍
 ③ ア：38.5万円/人 イ：約2.4倍
 ④ ア：15.6万円/人 イ：約1倍

4. 近年、観光政策の一環として、地域のさまざまな文化資源を磨きあげ、博物館・美術館・社寺・城郭等の施設を拠点とした観光を推進することで、文化についての理解を深める機会を拡大し、これにより国内外からの来訪を促進し、文化・観光の振興、地域経済の活性化の好循環を生み出すことをねらいとした取組みが進められている。この動きに関わる説明として、正しいものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。(3点)

- ① 2017年6月に文化芸術基本法が成立・公布された。
 ② 2018年4月に地域観光振興法が成立・公布された。
 ③ 2020年4月に文化観光推進法が成立・公布された。
 ④ 2020年10月に地域資源活用促進法が成立・公布された。

5. 観光庁では近年、訪日外国人旅行者がストレスフリーで快適に旅行できる環境の整備に向けて、受入れ環境の整備を進めており、その一環として2016～18年度に「訪日外国人旅行者の受入環境整備における国内の多言語対応に関するアンケート」を実施している。その際、訪日外国人旅行者が「旅行中に困ったこと」(複数回答)について尋ねた結果、三年連続でトップを占めた事項として、正しいものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。(3点)

- ① 無料公衆無線 LAN 環境がないこと
- ② 観光案内版・地図などにおける多言語表示の少なさ・わかりにくさ
- ③ 施設等のスタッフとのコミュニケーションが取れないこと
- ④ 公共交通の利用に関する問題(料金が高い、乗り換えが複雑で不便など)

6. 日本では近年、観光政策の一環として MICE の誘致に力を入れており、中でも国際会議の誘致・開催に向けて積極的に取り組んでいる。このことに関する説明として、正しいものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。(3点)

- ① MICE とは、企業等の会議 (Meeting)、統合型リゾート (Integrated Resort)、国際会議 (Convention)、展示会・見本市・イベント (Exhibition/Event) の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称である。
- ② ICCA (国際会議協会) のデータで国別国際会議開催件数 (2019 年) を見ると、世界全体における上位三か国は、アメリカ・中国・ベルギーである。
- ③ ICCA (国際会議協会) のデータで国際会議の規模別割合 (2019 年) を見ると、日本で開催された国際会議のうち、1,000 人を超える大型国際会議は、いまだ 50% 前後に過ぎず、さらに誘致に力を入れる必要がある。
- ④ 訪日外国人観光客による消費拡大という文脈から見ると、日本で開催される MICE の機会に、その前後に休暇を追加して旅行を行うプレジャーを促進することは、今後さらに重要になる。

7. 文化庁は2019年以降、Living History (生きた歴史体感プログラム) 促進事業を開始し、都道府県に募集を呼びかけている。これは例えば、重要な文化財 (建造物等) や史跡において、その時代を再現した復元行事や歴史体験行事を実施し、また当時の調度品や衣装等を再現するなどの取組みが当てはまる。この動きに関する説明として、正しいものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。(3点)

- ① この取組みは、主に訪日外国人観光客に対して目で見てわかる形で、日本文化に関する公正な歴史認識を促進することをねらいとしている。
- ② この取組みは、20 世紀後半に欧米で生まれた学校教育のための手法であり、野外博物館での展示方法や世界遺産での歴史イベントなどに活かされている。
- ③ この取組みは、文化財を拠点として伝統的な行事やイベント、芸能の生き生きとした実演と組み合わせることで、文化財の保存を第一の目的としている。
- ④ この取組みは、文化財に新たな付加価値を付与し、得られる収益を文化財に再投資し、地域活性化に結びつけることをねらいとしている。

8. 通称「人間国宝」と言われている人は、文化財保護法の規程に基づき指定された (ア) の保持者である。(ア) に当てはまる語句は何か。正しいものを次の①～④から一つ選びなさい。(3点)

- ① 重要無形文化財 ② 登録有形文化財 ③ 重要民俗文化財 ④ 登録伝統文化財

9. 日本で一番寺院が多い都道府県は次のうちどれか。正しいものを①～④から一つ選びなさい。 (2点)

- ① 奈良県 ② 京都府 ③ 愛知県 ④ 兵庫県

10. 日本の観光に関する次の各問いに対して、それぞれ答えなさい。

(1) 通常「パッケージツアー」と称している旅行は、旅行業法上何というか、正しいものを次の①～④から一つ選びなさい。 (3点)

- ① 募集型企画旅行 ② 包括特約付き旅行 ③ 主催旅行 ④ 受注型企画旅行

(2) 2020年7月に北海道白老町に開業した、愛称“ウポポイ”と呼ばれる施設の正式名称は次のうちどれか。正しいものを①～④から一つ選びなさい。 (3点)

- ① 民族共生象徴空間 ② 白老ポロトコタン ③ 国立アイヌ民俗村 ④ アイヌ民族共生公園

11. ホテル・旅館を所管する省は (ア) 省で、空港の出入国管理を所管する省は (イ) 省である。

(1) (ア) に該当する語句のうち、正しいものを次の①～④から一つ選びなさい。 (2点)

- ① 国土交通 ② 財務 ③ 厚生労働 ④ 法務

(2) (イ) に該当する語句のうち、正しいものを次の①～④から一つ選びなさい。 (2点)

- ① 国土交通 ② 財務 ③ 厚生労働 ④ 法務

12. 2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」(略称SDGs)は、国連加盟193か国が2016年から2030年までの15年間で持続可能でよりよい世界を実現するために掲げた国際目標であり、目標の1と2に掲げる(ア)の撲滅、教育、ジェンダーの平等、クリーンエネルギーの普及、経済成長、環境保全、平和構築など、17の大きな目標で構成されている。これに関連して、観光分野でも様々な取り組みが進められており、例えば日本では2020年6月、観光庁が日本版(イ)を開発し、公表している。

空欄(ア)および(イ)に当てはまる事項として、正しいものはどれか。それぞれ次の①～④から一つ選びなさい。 (各2点)

ア: ① 差別やいじめ ② 感染症やウイルス ③ 格差や不平等 ④ 貧困や飢餓

イ: ① クリーンエネルギー認証制度 ② 持続可能な観光ガイドライン

③ オーバーツーリズム対策ガイドライン ④ エコツーリズム認証制度

13. 2020年の新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、テレワークの活用が広がりを見せた。これに関連して、働きながら休暇を取る過ごし方として、(ア)が注目を集めた。これは、観光地や帰省先など自宅以外の休暇先でリモートワークにより仕事をする新しい働き方のことを指している。

空欄(ア)に当てはまるものとして、正しいものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。 (2点)

- ① ステイケーション ② ワーキングホリデー ③ ビジネストラベル ④ ワークेशन

14. 近年、情報技術 (ICT) の発展と普及に伴い、スマートフォンを活用して自らインターネットで予約して旅行をする個人旅行客 (FIT) が増加するなど、観光分野に大きな変化の局面が訪れている。これに関連して観光分野でも、日本版 MaaS と呼ばれる新たなサービスの重要性が指摘され、その開発が進められている。この動きに関する説明として、正しいものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。 (3点)

- ① 日本各地の観光資源や文化財などで、VR (仮想現実) や AR (拡張現実) を活用した新しいコンテンツの提供により、観光経験の付加価値を高める取り組みが進められている。
- ② 全国各地の DMO (観光地域づくり法人) は、行政関係者をつなぐ情報共有システム「DMO ネット」を整備し、ビッグデータの収集・分析やそれに基づく戦略策定を進めている。
- ③ 観光庁は 2021 年度予算で新たに 1 兆円を計上し、DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進による観光サービスの変革と観光需要の創出を推進している。
- ④ 複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて、検索・予約・決済等を一括で行うことができるモビリティサービスの開発・実現が模索されている。 17

15. 世界遺産および日本遺産に関する次の各問いに対して、それぞれ答えなさい。

(1) 世界遺産は、1972 年に国連のユネスコ総会で採択された世界遺産条約に基づき、認定された顕著な価値をもつ自然遺産や文化遺産のことである。これに対して日本国内でも、日本遺産という認定制度が 2015 年以降、創設され運用されている。日本遺産に関する説明として、正しいものはどれか。次の①～④から一つ選びなさい。 (3点)

- ① 観光庁が創設した制度であり、年に一度、都道府県を通じて市区町村に対して公募を行い、申請された案件から選定する仕組みを取る。2020 年現在、認定件数は全国で 1000 件に及ぶ。
- ② 地域に点在する文化財や伝統文化について、その地域の歴史的の魅力や特色を伝えるストーリーのもとで一体的に捉え、その効果的な活用を図る施策である。
- ③ 口承の伝統・表現、芸能、社会的慣習、儀式・祭礼行事などの重要な文化資源で、世界遺産登録のための候補をリストアップし、認定へと結びつけるための制度である。
- ④ 民俗文化、文化的景観、伝統的建造物などの文化財の分類を行い、文化財の保護と国民の社会教育に資することを目的とする施策である。 18

(2) 2020 年にユネスコ無形文化遺産に新たに登録されたものは、次のうちどれか。正しいものを①～④から一つ選びなさい。 (2点)

- ① 和紙：日本の手漉和紙技術
- ② 和食：日本人の伝統的な食文化
- ③ 来訪神：仮面・仮装の神々
- ④ 伝統建築工匠の技：木造建築物を受け継ぐための伝統技術 19

(3) 世界自然遺産に登録勧告する機関の略称は次のうちどれか、正しいものを①～④から一つ選びなさい。 (2点)

- ① IUCN ② UNWTO ③ ICOMOS ④ WTTC 20

<一般常識> マークシート 解答 (2021年度)

解答番号	解答	配点
1	1	2
2	1	3
3	3	2
4	3	3
5	3	3
6	4	3
7	4	3
8	1	3
9	3	2
10	1	3
11	1	3
12	3	2
13	4	2
14	4	2
15	2	2
16	4	2
17	4	3
18	2	3
19	4	2
20	1	2